

NEWS RELEASE

平成 24 年 4 月 2 日

**第 15 回「アジア太平洋広告祭 (ADFEST 2012)」において、
電通九州制作のCMがフィルム部門でグランプリ (ベスト) を受賞**

第 15 回「アジア太平洋広告祭 (ADFEST 2012)」が 3 月 18 日から 20 日の 3 日間、タイのパタヤで行われました。同広告祭において、電通九州が制作したCM: ぜに屋本店「侍/紳士/婦人/ロッカー」がフィルム部門でグランプリ (ベスト) を受賞いたしました。

アドフェスト (ADFEST) は 1998 年に創設されたアジア最大の広告祭で、アジア広告協会連盟 (AFAA) の後援によって運営されており、世界でも権威ある広告賞の一つとされています。

今年は、フィルム、プレス、アウトドア、ラジオ、サイバー、ダイレクト、プロモ、デザイン、プリントクラフト、フィルムクラフト、ニューディレクター、360、イノーバ、ロータスルーツの全 14 部門で、合計 2,857 作品のエントリーがありました。

〈グランプリ受賞作品〉

広 告 主： 株式会社ぜに屋本店 (長崎市)
CMタイトル： 侍/紳士/婦人/ロッカー 各 60 秒 合計 4 タイプ
広 告 会 社： 株式会社電通九州
クリエイティブディレクター： 植原政信
プランナー： 勝浦雅彦
制 作 会 社： 株式会社ティーアンドイー